

日馬富士・貴ノ岩の事件について

年末に大きく報道された横綱日馬富士関の貴ノ岩関への暴力事件ですが、貴乃花親方がコメントをせず。貴ノ岩関が表に姿を現さないため、マスコミがいろいろな観点から推測をして報道をしていました。

報道の番組や担当者によって、貴ノ岩関の立場にたったものと日馬富士関の立場にたったものがあり、まったく反対の意見が述べられていました。

事件の概要は、次のようなことだったようです。

- ・鳥取での巡業中、貴ノ岩関の恩師を囲む会が行われ、貴ノ岩関はそこに参加をした。そこに横綱白鵬関、横綱鶴竜関、横綱日馬富士関も参加をしており、モンゴル力士を中心に13名が参加をしていた。
- ・1次会で白鵬関が貴ノ岩関に日頃の言動について(「これからは俺たちの時代だ」と言ったとか言わないとか…)指導をしていたのを日馬富士関がとめにはいって、そこは収まった。
- ・2次会で再び白鵬関が貴ノ岩関と照ノ富士関に対して指導を始めた。貴ノ岩関がスマホの操作をしたのを見て、脇から日馬富士関が「大横綱が話をしているときに、なに携帯をいじっているんだ」と一発殴る。貴ノ岩が「すいません」と謝らず睨み付けてきた(貴ノ岩関はすいませんと言ったと言っているらしい。相手の目を見て話を聞けと言われていたので、目を見ていただけらしい)。そこから、日馬富士関が頭部、顔面を素手で叩いたり、カラオケのリモコンで叩いたりした。シャンパンのびんも持ったが、手から滑り落ちた。白鵬関は、「物を持つのはやめましょう」と声をかけた。暴力は数十発続いたらしい。
- ・貴ノ岩関は、貴乃花親方には、転んでケガをしたと、最初にごまかしていたらしい。
- ・日馬富士関は責任をとって引退を表明したため、多額の退職金・功労金等を受け取っての引退となるらしい。

このような事件があったのですが、日馬富士関の側にたった報道では、次のような話をしていました。

- ・暴力をふるうことはよくない。
- ・一発殴ったところで、貴ノ岩が謝れば、それ以上にはならなかった。
- ・日馬富士関はお酒を飲んで乱れるような行為をするのを見たことがない。
- ・日馬富士関はモンゴルに救急車を何台も寄贈するような慈善活動を行っている。
- ・事件の翌日に日馬富士関と貴ノ岩関は、握手をして和解をしている。それで解決をしているのに貴乃花親方が事を大きくしようとしているのではないか。
- ・相撲界には「かわいがり」といって、ある程度の暴力は当たり前になっている。

こんな感じの話があったように思います。私は、長く教育界にいたもので、どうしても学校現場に置き換えて考えてしまいます。そこで、ちょっと立場を置き換えてみたいと思います。

白鵬 →→校長先生(教頭先生・学年主任とかでも)

日馬富士 →→担任の先生

貴ノ岩 →→生徒

照ノ富士 →→生徒

貴乃花 →→貴ノ岩の保護者(父親)

貴ノ岩君と照ノ富士君が問題を起こし、担任の先生と共に校長室に呼び出されました。白鵬校長先生が説諭をしていると貴ノ岩君が照ノ富士君にひそひそ話を始めた。それを見ていた担任の日馬富士先生が怒って「校長先生が話をしているのに、何を話しているんだ！」と一発殴りました。しかし、貴ノ岩君は謝らず、睨み返してきたので、担任の日馬富士先生は、数十発殴り続けました。

貴ノ岩君はケガをしましたが、父親には、「転んでケガをしました」と殴られたことを隠しました。翌日、担任の日馬富士先生が「昨日は殴って悪かったな。これからしっかりがんばれよ。」と拍手をして、すべてが終わったと思っていた。

いかがでしょう？これが現実には学校での出来事だったら……。今の時代、担任は、問題なく懲戒免職。その場に最初からいた校長ももちろんそれに近い処分になると思われます。もちろん、懲戒免職されれば、退職金なんてもらえるわけがないです。

担任の先生が、人格者であり、学級経営もしっかりとできており、部活動指導も熱心である。学校で重責を担っているような人であったとしても、そんなのまったく関係ないです。

もちろん、教育界と相撲界では、違う部分も多々あるのですが、いろいろと考えさせられる事件ですね。どんな決着がつくのでしょうか……？

MCD